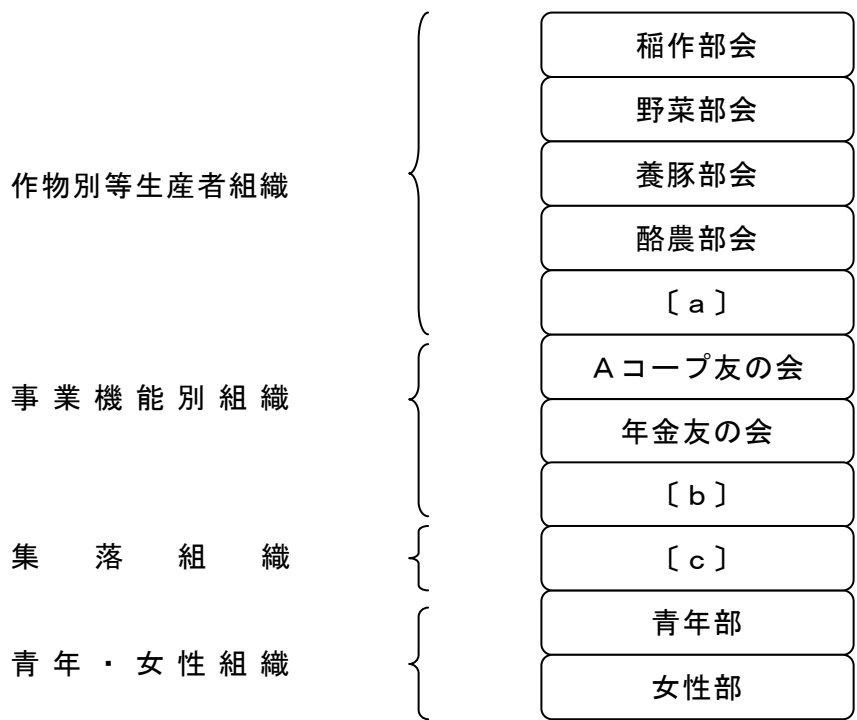


問 題 J A の組合員組織図の例を示している。各種の組合員組織の位置づけとして、最も適切な語句の組み合わせはどれか。解答群の①～④のなかから一つ選びなさい。



<解答群>

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| ① a. 産直部会 | b. 共済加入者部会 | c. 農家組合 |
| ② a. 農業生産法人 | b. 集落座談会 | c. 農家組合 |
| ③ a. 産直部会 | b. 集落座談会 | c. 消防団 |
| ④ a. 農業生産法人 | b. 共済加入者部会 | c. 消防団 |

(24 年度・全国統一初級・J A 基礎)

- 1 **解 答** ① (難易度：易)
- 2 **解 説** 協同組合の価値は“参加型
- 3 民主主義”をどこまで徹底して実現で
- 4 きるかにかかっている。組合員による
- 5 自覚的な運営参加・活動参加が、協同
- 6 組合の価値を決めるからである。その
- 7 価値は組合員と役職員の相互作用の中
- 8 で大きくなる場合もあれば、小さくな
- 9 る場合もある。
- 10 その運営参加・活動参加の場を提供

11 するのが、組合員組織である。

12 組合員組織は、設問に示されている
13 ように、大きくいて、作物別等生産
14 者組織、事業機能別組織、集落組織、
15 青年・女性組織、の4つに分けられる。

16 作物別等生産者組織は、農業者の“職
17 能組合”的性格に焦点をあわせた機能
18 組織であり、具体的な活動の目的（内
19 容）によって区分される。現在は設問
20 にあるような作目別部会ばかりではな
21 く、同じ作目であっても、農業者のニ
22 ーズにあわせて、作物、栽培方法、作
23 型、さらには販売先ごとに異なる生産
24 者組織が形成される場合もある。

25 また解答群の〔a〕に含まれる“農
26 業生産法人”は、組合員組織ではなく、
27 「正組合員」そのものである。1962(昭
28 和37)年の農協法改正で措置された。

29 事業機能別組織は、事業や施設の利
30 用者によって形成される組織であるが、
31 活動のレベルはさまざまである。年金
32 友の会、共済加入者部会（年金友の会）
33 のように、構成員の親睦を目的とした
34 ものもあれば、カントリーエレベータ
35 ーやファーマーズマーケットの利用者
36 組織にみられるように、施設の運営を
37 自主的に行っているもの、さらには、
38 Aコープ友の会のように、施設の運営
39 方法や取扱商品をチェックし、その改
40 善活動を行う利用者組織もある。

41 集落組織は、地域の同質性に着目し
42 た組織であり、伝統的な“むら”を単
43 位とした農家組合、農事実行組合によ

44 　　って形成されている。組合員（地域住
45 　　民）の“地域組合”的性格に焦点をあ
46 　　わせた J A の基礎組織でもある。

47 　　じつは、集落組織は、J A の自前の
48 　　組織ではない。もともと自然発生的に
49 　　成立していた（自治的な）集落組織を、
50 　　1932（昭和 7）年に始まる農山漁村経
51 　　済更生運動の時代に、農家小組合とし
52 　　て産業組合に加入させたことが発端で
53 　　ある。この加入によって、従来は産業
54 　　組合に加入していなかった零細農民や
55 　　小作農も傘下に包摂できるようになり、
56 　　すべての農家を産業組合の構成員とす
57 　　る現実的な条件が整えられた。

58 　　青年・女性組織は、構成員の属性、
59 　　すなわち年齢や性別の違いによって形
60 　　成される組合員組織である。J A の組
61 　　合員対応が、「戸」（いえ）から「個」
62 　　へと重心が移りつつある中で、青年や
63 　　女性、さらには高齢者の意思を J A 運
64 　　営に反映させ、かつ J A がこのような
65 　　人びとの主体性発揮の場を提供してい
66 　　くことはきわめて重要である。

67 　　以上で述べきたように、組合員の運
68 　　営参加・活動参加の場はきわめて多様
69 　　であり、かつ重層的である。こうした
70 　　多様で重層的な参加の機会を、どのよ
71 　　うに統合していくかも J A にとって大
72 　　きな課題となっている。

73 　　総代や理事の選出など、フォーマル
74 　　な参加は集落組織に委ねられることが
75 　　多いが、そうした中で、実際に活動す
76 　　る組合員組織のリーダーたちが J A 役

77 員となる道をどうつくるかがいま問わ

78 れているのである。 いしだまさあき
(石田正昭)

79

80

81

82

83 122 行×17 字

84 $(23+1) \times 2 = 48$ 行

85 $122 \text{ 行} - 48 \text{ 行} = 74 \text{ 行}$

86